



ふるさと納税寄附金 事業紹介

(平成25年度事業化分)



これまでに、みなさまからいただきました寄附金を、「ふるさと鳴門」づくりにつながる13事業に活用させていただきましたので、ご報告いたします。

◆WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金

【充当寄附金額 1,000,000円】



鳴門市自治基本条例の理念に基づき、市民のみなさん自らが企画実施するまちづくり活動を応援するため、公募提案型補助金制度「WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金」を創設しました。

8団体が採択を受け、市内各地でさまざまなまちづくり活動を展開しています。「鳴門をより良くしたい」という市民の皆さんの思いがたくさん詰まった活動です。

- 新たな一歩支援事業（設立後2年を経過していない団体対象）
 - ①カラーユニバーサルデザイン推進事業
 - ②絵本作家サトシンさん絵本ライブ in 鳴門西「絵本&おてて絵本よみまショー」開催事業
 - ③Narutoジョイフルこども音楽祭開催事業
- ステップアップ支援事業（設立経過年数に関係なく活動をさらに発展させる等の団体対象）
 - ①災害時に役立つアウトドア教室開催事業
 - ②“ほっぺ”子育て支援講座拡充事業
 - ③高畑淳子文化講演会開催事業
 - ④福祉のまちづくり空き家バンク情報センター活動事業
 - ⑤「みんな一緒に」地域の中でともに生きるための助け合い勉強会開催事業



◆救急救助資機材整備事業

【充当寄附金額 600,000円】



震災などで建物が倒壊した現場において、迅速かつ適切に救急・救助活動が出来るように、バックボード、スクープストレッチャー、レスキュー仕様のエンジンカッターおよび、ダイヤモンドブレードを購入しました。南海トラフ巨大地震が懸念される今日、消防署施設を災害現場と想定し、有事の際に消防の任務を十分果たせるよう日々訓練に励んでいます。



◆消防団安全装備品整備事業

【充当寄附金額 870,000円】



消防団員は消防署員とともに消火活動、地震や風水害での救助活動、避難誘導などを任務としますが、消防署員とは比較にならない装備しか持ち合わせていない現状。この事業により、消防団員用雨具として46消防分団に159着配備することができ消防団員がより安全に水防活動などができるようになりました。



◆鳴ちゆるうどんPR事業

【充当寄附金額 100,000円】

鳴ちゆるうどんの神髄

鳴門市のうどんは、昔から地元の人々に親しまれ、誇りに思われるうどん文化があります。最近では、全国的に人気を博している鳴門うどん。その名も「鳴門」は、自然の恵みと人の情熱がこめられた一品です。具は細めでさらさらとした食感。具は細めでさらさらとした食感。具は細めでさらさらとした食感。

鳴門「鳴ちゆるうどん研究会」

〒772-0803 鳴門市美津町字子島150-3
TEL:089-835-7771 鳴門市 鳴門区 鳴門
E-mail: yughi@naruto-uon.jp

鳴門「鳴ちゆるうどん研究会」

〒772-0803 鳴門市美津町字子島150-3
TEL:089-835-7771 鳴門市 鳴門区 鳴門
E-mail: yughi@naruto-uon.jp

鳴門「鳴ちゆるうどん研究会」

〒772-0803 鳴門市美津町字子島150-3
TEL:089-835-7771 鳴門市 鳴門区 鳴門
E-mail: yughi@naruto-uon.jp

◆森と池づくり事業

【充当寄附金額 290,000円】

「フクロウと子どもたちの森」の整備の一環として、鳴門市クリーンセンター南側芝生広場の奥にある、絶滅危惧種のカスミサンショウウオが発見された池周辺を、観察しやすいように整備しました。整備にあたっては、催し「観察しやすい池づくり」を開催し、参加者と一緒に設計図案を作成して、池周辺の整備を行いました。



本市が誇るB級グルメ「鳴ちゆるうどん」を紹介するとともに、市内の各店で使用できる150円割引券が付いたチラシを作成しました。毎週土日祝日に年間を通して、淡路SAや市内観光施設で作成した割引券付きチラシと観光パンフレットを配布することにより、鳴ちゆるうどんのPRと本市への観光誘客を図りました。



「フクロウと子どもたちの森」の整備の一環として、鳴門市クリーンセンター南側芝生広場の奥にある、絶滅危惧種のカスミサンショウウオが発見された池周辺を、観察しやすいように整備しました。整備にあたっては、催し「観察しやすい池づくり」を開催し、参加者と一緒に設計図案を作成して、池周辺の整備を行いました。

◆保育所遊具整備事業

【充当寄附金額 360,000円】



公立保育所である中央保育所（80人定員）に新しいジャングルジムを園庭に設置しました。入所している子どもたちは、ジャングルジムへ真っ先に走って行き、大喜びで登ったりぶら下がったりして、全身を使って遊んでいます。

特に、迷路のようにになっていることから鬼ごっこを楽しむようになり、遊びの幅が広がってきています。また、在宅児のわんぱく教室の子どもたちも一緒に喜んで使っています。



◆スカイウェル購入整備活用事業

【充当寄附金額 2,490,000円】



2ヶ所の施設のヘルストロン（電位治療器）を新しい機器に更新しました。

「頭痛」「肩こり」「慢性便秘」「不眠症」の症状の軽減の効果があり、利用者の健康増進に、コミュニケーションの場や明るい雰囲気づくりに役立っています。



◆避難場所表示シート作成事業

【充当寄附金額 105,000円】



津波から避難するための津波避難場所への経路を示す誘導ステッカーを市内各所に設置し、日頃から、避難場所、避難経路を確認してもらい、津波から市民の命を守る一助としました。



◆幼稚園遊具整備事業

【充当寄附金額 1,000,000円】



明神・里浦・鳴門東幼稚園の3園にジャングルジムを設置しました。

明神・里浦幼稚園については新規に設置し、鳴門東幼稚園については、既存のジャングルジムの老朽化が激しかったので、更新させていただきました。



◆農漁業六次産業化推進事業

【充当寄附金額 979,000円】

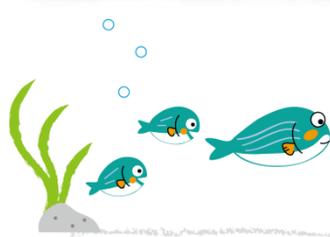
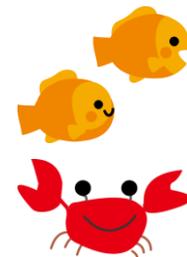


鳴門の農水産物について、ブランド化や付加価値の創出に向け、大消費地において、生産者や事業者、観光事業者合同によるトップセールスを実施しました。



◆鳴門わかめを活用した料理教室開催事業

【充当寄附金額 153,000円】



鳴門わかめの普及促進のため、鳴門市や大阪で料理教室を開催し、わかめ料理の各種レシピ普及に努めました。



◆小児救急ハンドブック作成事業

【充当寄附金額 347,000円】

◆訪問指導車両整備事業

【充当寄附金額 977,000円】



子育て世帯の子どもへの急な病気への不安を取り除くため、小児救急ハンドブックを作成しました。ハンドブックは出生届時などに配布しています。

軽自動車を購入しました。保健師が新生児や成人など市民の方に訪問指導を行う際に活用しています。



みなさまからのたくさんのご支援に、心から感謝しご報告申し上げます。